

第10回 志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会

議事概要

- 1 開催日時 : 令和3年2月22日(月) 14:00~15:20
- 2 場 所 : さつき会館(島根県飯石郡飯南町八神117-1)
- 3 出席委員 : 委員長 塚原 隆昭
委 員 空岡 健、上田 進一、藤原 昭男
花岡 俊直、足立 和彦、武内 慶了(名簿順)
- 4 議事次第
 - ① 開 会
 - ② 委員長挨拶 塚原 隆昭飯南町長
 - ③ 議 事
 - (1) 第9回委員会以降の取組経過の報告及び令和2年度アクションプラン実施内容の報告
 - (2) 志津見ダム水源地域ビジョンの今後の予定について
 - (3) その他
 - ⑤ 閉 会
- 5 配布資料
 - 資料-1 第9回委員会以降の取組経過報告書
 - 資料-2 令和2年度 アクションプラン実施内容報告書
 - 資料-3 令和3年度 アクションプラン実施計画(案)
 - 資料-4 次期 アクションプラン作成のロードマップ
 - 資料-5 志津見ダム完成から10年に関する広報・イベント
 - 参考資料1 志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会設立趣意
 - 参考資料2 志津見ダム水源地域ビジョン(後期版)
- 6 委員長あいさつ
 - ・志津見ダム事業については、職員時代から長年携わってきた思い入れの深い事業で、志津見ダムを地域の資源として生かして、この地域の活性化、地域づくりを進めていきたいと考えている。
 - ・今年度は、志津見ダムが完成して10年の節目の年にあたる。志津見ダムは、斐伊川神戸川治水事業、通称3点セットの一つということで、最初に関係者の理解を得てスタートした事業ということ忘れてはならないし、後世にも伝えていかなければならないと思っている。
 - ・志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会は、平成23年度にスタートして、年1回のペースでいたいこの時期に開催している。今回で10年目となる会議である。志津見ダム水源地域ビジョンについては、10年計画のスパンの中で、初期、中期、後期と計画を立てて、現在は平成30年から令和3年度までの後期プランの計画の中にあり、来年度が最終年度となる。アクションプランの推進については、志々を元気にする会と言う会で、本年度も3回の会を開催していただ

いている。3月にもう一度開催される予定と聞いている。

- ・本日の委員会では、これまでに実施されたアクションプランにつきまして、実行支援やフォローアップを行うことが、本委員会の役割とされている。各委員の皆様には、それぞれの立場で忌憚のない御意見を頂戴したい。

7 議事要旨

① 第9回委員会以降の取組経過報告

事務局から、資料－1、資料－2により取組経過報告・令和2年度アクションプラン実施内容報告を行った。

○：委員からの質問、●：事務局からの回答

○ダム堤体のライトアップが実施されているが、ライトが少し暗いような気がする。もっと明るくすることはできないか？SNSでの反響がどうであったのか？

●さらに明るくするには備品の整備に高額な費用がかかるので予算上困難である。SNSの状況については、「いいね」の数が46程度あった。

○**う**ぐいす茶屋の来客者数の増については、右肩上がりで伸びている。なぜ、ここまで増えてきたのか、リピーター対策はどういった対策をされているのか？

●大判焼きの効果も一因としてある。大判焼きの商品開発（白あん5月～、抹茶あん7月～）。ポピー・コスモス・紅葉の動画を作成。紅葉の移り変わりをSNS（インスタ）に上げることで写真を撮りに来られる方が増えた。

○獅子田舎体験は今年度多くの内容が中止となっている。今後人数を減らして実施とかの考えはないか。また、他地区への取り組み予定は。

●今年度も例年どおり開催したいと思っている。他地区への取り組みについては、現在田舎体験が必須科目ではなくなっている。募集をしても多く集らないかもしれない。

○志津見ダム 上流公園の管理及び今後の予定。

●当面現状のまま。

○今年度の新たな取り組みとしてござ走りが上がっているが申込みの状況が分かれば教えてほしい。

●事前受付はしていなかった。

○コロナが収束してもイベントに来られるか不確実。イベント開催の判断は、現在の規模でするかしないかの判断か(0か100か)、あるいは規模縮小して開催など柔軟に判断できるのか。

●実行委員会で相談して決めていく必要がある。

○大判焼きの箱をデザインされると女子受けするのではないか。

○ダム貯蔵酒「治酔」増産されると名産になる。

② 志津見ダム水源地域ビジョンの今後の予定について

事務局から、資料－3により今後の予定について説明を行い、承認された。

③ その他

事務局から、資料－４ 次期 アクションプラン作成のロードマップ・資料－５ 志津見ダム完成から１０年に関する広報・イベントについて説明を行った。